

21.12.2004

日 本 国 特 許 庁
JAPAN PATENT OFFICE

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office.

出 願 年 月 日
Date of Application: 2 0 0 3 年 1 2 月 2 6 日

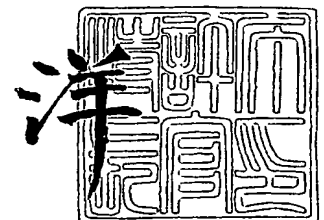
出 願 番 号
Application Number: 特 願 2 0 0 3 - 4 3 3 1 1 1
[ST. 10/C]: [J P 2 0 0 3 - 4 3 3 1 1 1]

出 願 人
Applicant(s): 松下電器産業株式会社

2 0 0 5 年 1 月 2 8 日

特許庁長官
Commissioner,
Japan Patent Office

小 川



【書類名】 特許願
【整理番号】 2113150098
【提出日】 平成15年12月26日
【あて先】 特許庁長官殿
【国際特許分類】 H04N 5/44
【発明者】
 【住所又は居所】 大阪府門真市大字門真 1 0 0 6 番地 松下電器産業株式会社内
 【氏名】 楠本 典孝
【特許出願人】
 【識別番号】 000005821
 【氏名又は名称】 松下電器産業株式会社
【代理人】
 【識別番号】 100097445
 【弁理士】
 【氏名又は名称】 岩橋 文雄
【選任した代理人】
 【識別番号】 100103355
 【弁理士】
 【氏名又は名称】 坂口 智康
【選任した代理人】
 【識別番号】 100109667
 【弁理士】
 【氏名又は名称】 内藤 浩樹
【手数料の表示】
 【予納台帳番号】 011305
 【納付金額】 21,000円
【提出物件の目録】
 【物件名】 特許請求の範囲 1
 【物件名】 明細書 1
 【物件名】 図面 1
 【物件名】 要約書 1
 【包括委任状番号】 9809938

【書類名】 特許請求の範囲**【請求項 1】**

番組情報を蓄積する番組情報蓄積手段と、視聴中番組の番組情報を取得する視聴情報取得手段と、前記番組情報蓄積手段からの番組情報、前記視聴情報取得手段からの視聴中番組の番組情報及び所定のお勧め基準に基づいて、現在放送中又は所定時間内に放送予定のお勧め番組を特定する番組推薦手段と、前記番組推薦手段からの情報に基づいて、前記お勧め番組のチャンネル及び前記視聴中番組のチャンネルの 2 画面表示を行う画面表示手段とを具備することを特徴とする映像受信装置。

【請求項 2】

前記番組推薦手段は、前記お勧め番組のチャンネルが前記視聴中番組のチャンネルと一致するか否かを判断し、前記画面表示手段は、前記お勧め番組のチャンネルが前記視聴中番組のチャンネルと一致しない場合のみ 2 画面表示を行うことを特徴とする請求項 1 記載の映像受信装置。

【請求項 3】

ユーザー入力を受け付けるユーザー入力手段を更に有し、前記画面表示手段は、前記ユーザー入力手段からの入力情報に基づいて、前記お勧め番組のチャンネル又は前記視聴中番組のチャンネルの 1 画面表示に切り替えることを特徴とする請求項 1 又は請求項 2 記載の映像受信装置。

【請求項 4】

番組情報を蓄積するステップと、視聴中番組の番組情報を取得するステップと、前記蓄積された番組情報、前記視聴中番組の番組情報及び所定のお勧め基準に基づいて、現在放送中又は所定時間内に放送予定のお勧め番組を特定するステップと、前記特定されたお勧め番組のチャンネル及び前記視聴中番組のチャンネルの 2 画面表示を行うステップとを具備することを特徴とする番組推薦方法。

【請求項 5】

番組情報を蓄積するステップと、視聴中番組の番組情報を取得するステップと、前記蓄積された番組情報、前記視聴中番組の番組情報及び所定のお勧め基準に基づいて、現在放送中又は所定時間内に放送予定のお勧め番組を特定するステップと、前記お勧め番組のチャンネルが前記視聴中番組のチャンネルに一致しない場合に、前記特定されたお勧め番組のチャンネル及び前記視聴中番組のチャンネルの 2 画面表示を行うステップとを具備することを特徴とする番組推薦方法。

【請求項 6】

ユーザー入力に基づいて、前記 2 画面表示から、前記お勧め番組のチャンネル又は前記視聴中番組のチャンネルの 1 画面表示に切り替えるステップを更に有することを特徴とする請求項 4 又は請求項 5 記載の番組推薦方法。

【書類名】明細書**【発明の名称】番組推薦機能を搭載した映像受信装置及び番組推薦方法****【技術分野】****【0001】**

本発明は、電子番組表の番組情報を蓄積し、ユーザーの視聴履歴情報や嗜好情報を基にユーザーにお勧めの番組を提供する番組推薦機能を搭載した映像受信装置及び番組推薦方法に関する。

【背景技術】**【0002】**

従来、電子番組表の番組情報を蓄積可能な映像受信装置において、ユーザーの「視聴した番組」や「好んで視聴する傾向のある番組」等の情報を基に、番組推薦処理を行い、お勧め番組の結果表示や自動録画を行う等の機能を提供する映像受信装置が実現されている（例えば、特許文献1参照）。

【特許文献1】特開平10-257405号公報

【発明の開示】**【発明が解決しようとする課題】****【0003】**

しかしながら、上記従来の映像受信装置では、番組を視聴中に別のチャンネルでお勧め番組が開始されたときに、分かりやすく効果的にユーザーに通知する必要があった。

【0004】

そこで、番組を視聴中に別のチャンネルでお勧め番組が開始したときにユーザーにお勧め番組を通知する方法として、番組名や開始時間、チャンネル名等を記載したメッセージによりお勧め番組の開始を通知する方法が考えられる。

【0005】

しかしながら、上記通知方法では、通知されたお勧め番組が本当にユーザーの好みに合致しているか否かを判断するには、ユーザーが実際にお勧め番組が放送されているチャンネルを選局し視聴してみなければならず手間がかかるという問題があった。

【0006】

本発明は、上記事情に鑑みて成されたもので、番組を視聴中に別のチャンネルでお勧め番組が開始されたときに自動的に2画面表示を行い、2画面表示された番組のうちユーザーが選択した番組を1画面で視聴可能な映像受信装置及び番組推薦方法を提供することを目的とする。

【課題を解決するための手段】**【0007】**

本発明の請求項1に係る映像受信装置は、番組情報を蓄積する番組情報蓄積手段と、視聴中番組の番組情報を取得する視聴情報取得手段と、番組情報蓄積手段からの番組情報、視聴情報取得手段からの視聴中番組の番組情報及び所定のお勧め基準に基づいて、現在放送中又は所定時間内に放送予定のお勧め番組を特定する番組推薦手段と、番組推薦手段からの情報に基づいて、お勧め番組のチャンネル及び視聴中番組のチャンネルの2画面表示を行う画面表示手段とを具備することを特徴とする。

【0008】

また、本発明の請求項2に係る映像受信装置は、請求項1の構成において、番組推薦手段は、お勧め番組のチャンネルが視聴中番組のチャンネルと一致するか否かを判断し、画面表示手段は、お勧め番組のチャンネルが視聴中番組のチャンネルと一致しない場合のみ2画面表示を行うことを特徴とする。

【0009】

また、本発明の請求項3に係る映像受信装置は、請求項1または請求項2の構成において、ユーザー入力を受け付けるユーザー入力手段を更に有し、画面表示手段は、ユーザー入力手段からの入力情報に基づいて、お勧め番組のチャンネル又は視聴中番組のチャンネルの1画面表示に切り替えることを特徴とする。

【0010】

また、本発明の請求項4に係る番組推薦方法は、番組情報を蓄積するステップと、視聴中番組の番組情報を取得するステップと、蓄積された番組情報、視聴中番組の番組情報及び所定のお勧め基準に基づいて、現在放送中又は所定時間内に放送予定のお勧め番組を特定するステップと、特定されたお勧め番組のチャンネル及び視聴中番組のチャンネルの2画面表示を行うステップとを具備することを特徴とする。

【0011】

また、本発明の請求項5に係る番組推薦方法は、番組情報を蓄積するステップと、視聴中番組の番組情報を取得するステップと、蓄積された番組情報、視聴中番組の番組情報及び所定のお勧め基準に基づいて、現在放送中又は所定時間内に放送予定のお勧め番組を特定するステップと、お勧め番組のチャンネルが視聴中番組のチャンネルに一致しない場合に、特定されたお勧め番組のチャンネル及び視聴中番組のチャンネルの2画面表示を行うステップとを具備することを特徴とする。

【0012】

また、本発明の請求項6に係る番組推薦方法は、請求項4または請求項5の構成において、ユーザー入力に基づいて、2画面表示から、お勧め番組のチャンネル又は視聴中番組のチャンネルの1画面表示に切り替えるステップを更に有することを特徴とする。

【発明の効果】

【0013】

本発明の映像受信装置及び番組推薦方法によれば、番組を視聴中に別のチャンネルでお勧め番組が開始されたときに、分かりやすく効果的にユーザーに通知することが可能となる。

【発明を実施するための最良の形態】

【0014】

(実施の形態1)

図1は、本発明の実施の形態1にかかる映像受信装置の構成を示すブロック図である。映像受信装置は、番組情報蓄積部101と、視聴情報取得部102と、番組推薦部103と、画面制御部104と、画面表示部105及びリモコン106から構成されており、お勧め番組開始時には2つのチューナ(図示せず)を用いて自動的に2画面表示を行い、ユーザーにお勧め番組の開始を通知する。

【0015】

図2は、映像受信装置の動作を示すフローチャートであり、図3は画面表示部105の画面表示例である。以降、図1、図2及び図3を用いて映像受信装置のお勧め番組通知処理について説明する。

【0016】

まず、番組情報蓄積部101と視聴情報取得部102の情報が番組推薦部103に入力される。番組推薦部103は、所定のお勧め基準(ユーザーの視聴履歴情報や嗜好情報)に則って、入力された番組情報と視聴情報を評価して、お勧め番組が現在放送中か否か、或いはお勧め番組が所定時間以内に開始されるか否かを判断する。

【0017】

お勧め番組が現在放送中である、または所定時間以内に開始される場合(S201)、お勧め番組が放送されるチャンネルを視聴中か否かを判断し(S202)、お勧め番組が放送されるチャンネルを視聴中の場合は(S202でNo)、そのままお勧め番組通知処理を終了し、お勧め番組の視聴に移行する。

【0018】

一方、お勧め番組が放送されるチャンネル以外を視聴中の場合は(S202でYes)、画面制御部104によって2画面処理を開始し(S203)、現在視聴中のチャンネルを左画面(親画面)301に、お勧め番組が放送されるチャンネルを右画面(子画面)302に表示した2画面表示に切り替えると同時に(S204)、お勧め番組開始を通知するメッセージ303と、現在視聴中の番組を視聴するか、お勧め番組を視聴するかをリモ

コン106で選択するためのリモコン操作ガイド304を表示する(S205)。

【0019】

ユーザーがリモコン106でお勧め番組視聴を選択した場合、すなわち、「決定」キーを押下した場合は(S206でYes)、画面制御部104は画面を2画面から1画面に切り替えると共に、チャンネルをお勧め番組が放送されているチャンネルに切り替えて(S207)、お勧め番組の視聴に移行する。

【0020】

ユーザーがリモコン106で視聴中番組視聴を選択した場合、すなわち、「戻る」キーを押下した場合は(S206でNo、S208でYes)、画面制御部104は画面を2画面から1画面に切り替えると共に、チャンネルを視聴中の番組が放送されているチャンネルに戻し(S209)、現在視聴中のチャンネルでの視聴を続行する。

【0021】

ここで、2画面表示された状態で、所定時間、ユーザーから何も操作がない場合は(S206でNo、S208でNo、S210でYes)、自動的に画面制御部104は画面を2画面から1画面に切り替えると共に、チャンネルを視聴中の番組が放送されているチャンネルに戻し(S209)、現在視聴中のチャンネルでの視聴を続行する。

【産業上の利用可能性】

【0022】

本発明の番組推薦機能を搭載した映像受信装置は、番組を視聴中に別のチャンネルでお勧め番組が開始されたときに、分かりやすく効果的にユーザーに通知することが可能であり、番組情報を蓄積し、ユーザーの視聴履歴情報や嗜好情報を基にユーザーにお勧めの番組を提供する映像受信装置に有用である。

【図面の簡単な説明】

【0023】

【図1】 本発明の実施の形態1に係る映像受信装置の構成を示すブロック図

【図2】 同実施の形態に係る映像受信装置の動作を示すフローチャート

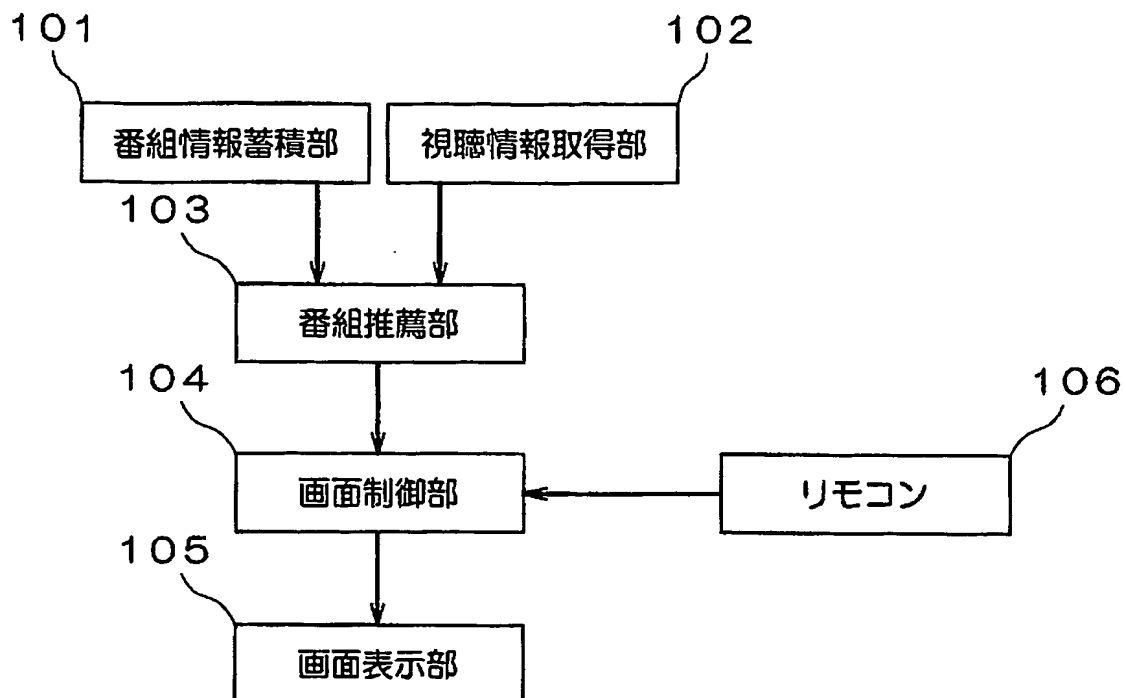
【図3】 同実施の形態に係る画面表示部の画面表示例を示す図

【符号の説明】

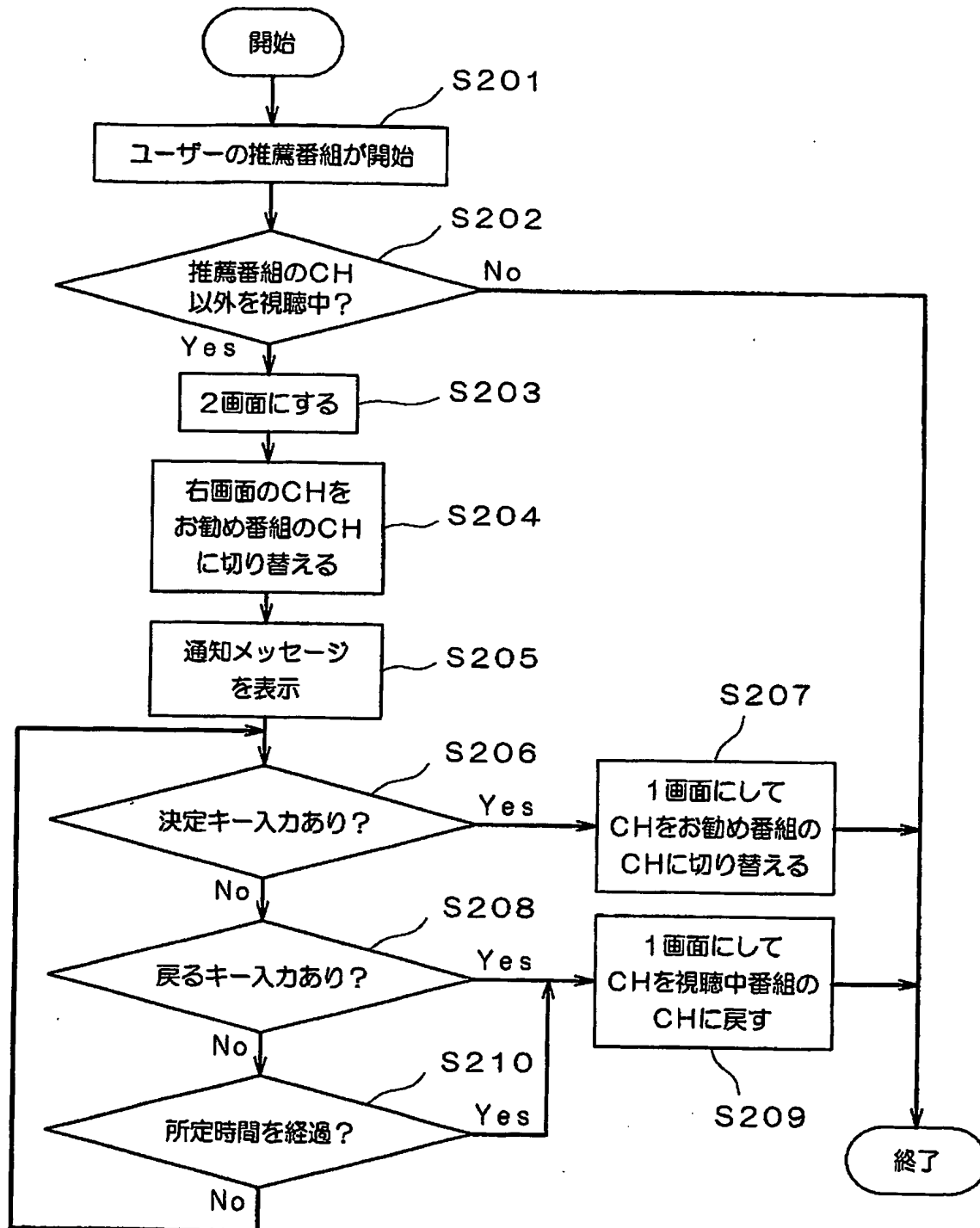
【0024】

101	番組情報蓄積部
102	視聴情報取得部
103	番組推薦部
104	画面制御部
105	画面表示部
106	リモコン
301	親画面
302	子画面
303	お勧め番組通知メッセージ
304	リモコン操作ガイド

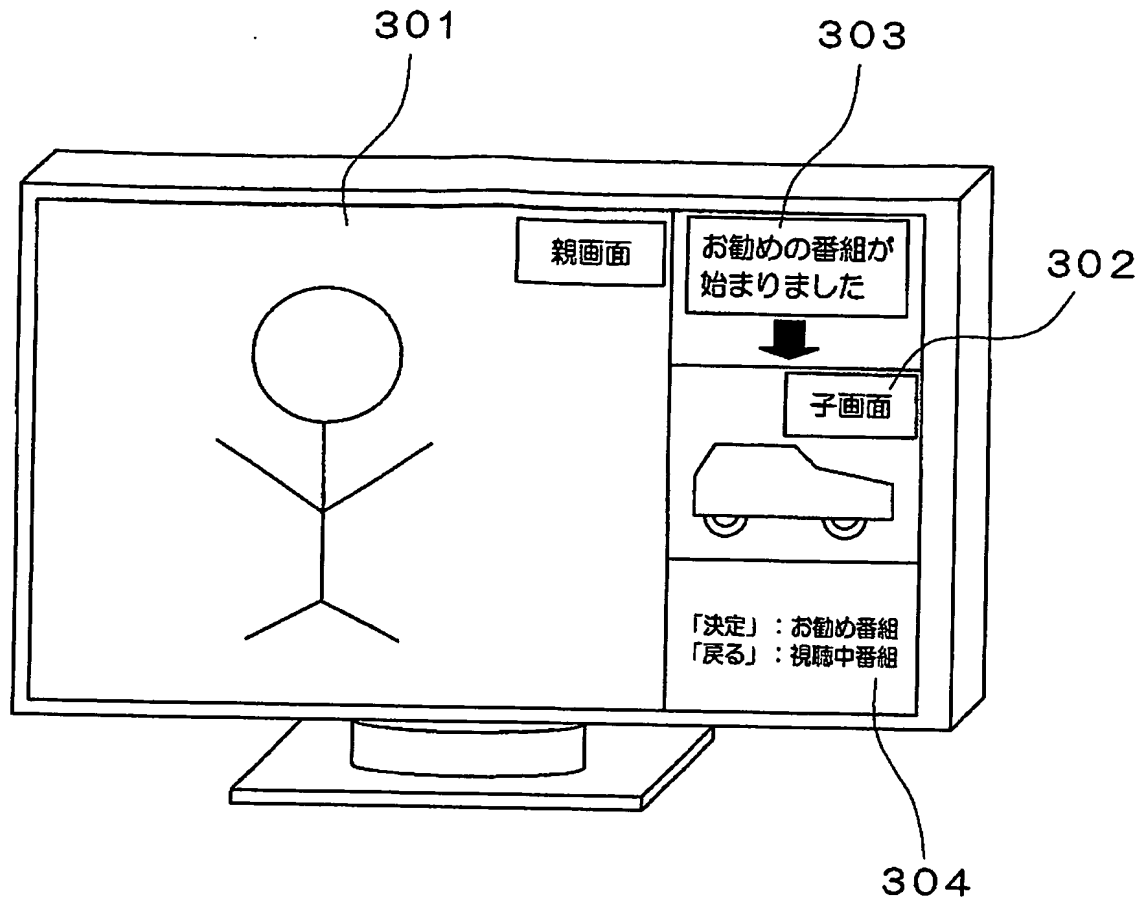
【書類名】図面
【図 1】



【図 2】



【図 3】



【書類名】要約書**【要約】**

【課題】番組を視聴中に別のチャンネルでお勧め番組が開始されたときに自動的に2画面表示を行い、2画面表示された番組のうちユーザーが選択した番組を1画面で視聴可能な映像受信装置及び番組推薦方法を提供する。

【解決手段】番組情報を蓄積する番組情報蓄積手段と、視聴中番組の番組情報を取得する視聴情報取得手段と、番組情報蓄積手段からの番組情報、視聴情報取得手段からの視聴中番組の番組情報及び所定のお勧め基準に基づいて、現在放送中又は所定時間内に放送予定のお勧め番組を特定する番組推薦手段と、番組推薦手段からの情報に基づいて、お勧め番組のチャンネル及び視聴中番組のチャンネルの2画面表示を行う画面表示手段とを具備することを特徴とする。

【選択図】図3

特願 2 0 0 3 - 4 3 3 1 1 1

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号 [0 0 0 0 0 5 8 2 1]

1. 変更年月日	1 9 9 0 年 8 月 2 8 日
[変更理由]	新規登録
住 所	大阪府門真市大字門真 1 0 0 6 番地
氏 名	松下電器産業株式会社

Document made available under the Patent Cooperation Treaty (PCT)

International application number: PCT/JP04/019659

International filing date: 21 December 2004 (21.12.2004)

Document type: Certified copy of priority document

Document details: Country/Office: JP
Number: 2003-433111
Filing date: 26 December 2003 (26.12.2003)

Date of receipt at the International Bureau: 10 February 2005 (10.02.2005)

Remark: Priority document submitted or transmitted to the International Bureau in compliance with Rule 17.1(a) or (b)



World Intellectual Property Organization (WIPO) - Geneva, Switzerland
Organisation Mondiale de la Propriété Intellectuelle (OMPI) - Genève, Suisse